

12/16

## 小中学生の学力向上のために

日本フェルト株式会社からの寄附



日本フェルト株式会社（本社：東京都北区）から学力確認テスト実施事業のために50万円が寄附されました。

日本フェルト株式会社は、大田原市寒井に栃木工場を置き、同工場において地元採用を積極的に行っています。

今回の寄附は、小学3～6年生および中学1年生を対象として実施する学力確認テストの経費に充当し、活用させていただきます。

12/16

## 卓越した技能を称えて

技能奨励賞授与式



技能検定は、技能者の有する技術を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度で、職業能力開発促進法に基づいて実施されています。

本市の産業に従事する技能労働者で、技能検定において1級および単一等級に合格した方の卓越した技能を称え、技能奨励賞を授与しました。

今回は18名（出席者10名）の合格者が受賞し、更なる本市産業の発展が期待されます。

12/18

## 祝！第50回記念大会

芭蕉の里くろばねマラソン大会開催



12月18日に、黒羽運動公園にて第50回芭蕉の里くろばねマラソン大会が開催されました。

第50回記念大会ということもあり、記念特別賞贈呈や栃木県出身の走るお笑い芸人「がんばれゆうすけ」氏のゲストランナー出走など、例年以上の盛り上がりとなりました。

当日は、県内外各地から1,000人を超えるランナーが参加し、力強い走りでご自己ベストの更新を目指していました。

12/17

## 世界に羽ばたけ！

MOA美術館おたわら児童作品展表彰式



この作品展は、本市の名誉市民であり人間国宝である藤沼昇氏の「子どもたちに世界に羽ばたいてほしい」という強い思いのもと平成25年度から開催しています。

今年度は、市内19の小学校から632点の応募があり、トコトコ大田原3階市民交流センターにて入賞作品18点の表彰式を行いました。どの作品も、魅力的で個性豊かな素晴らしいものでした。

最優秀作品は、今後、MOA美術館全国児童作品展へ出品されます。

12/25

## プロの技を間近で体験

真中 満氏による野球教室開催



八溝山周辺地域定住自立圏構成市町の小学生チームを対象に、元東京ヤクルトスワローズ監督の真中 満さんを招いて野球教室が行われました。

12チーム70名を超える選手が集まり、真中さんの指導のもと楽しく汗を流しました。

教室終了後には記念撮影を行い、真中さんから野球ボールやナップサックなどのクリスマスプレゼントが配られました。

12/20

## 期待を胸に全国の舞台へ

U-12 サッカー選手権全国大会出場表敬訪問



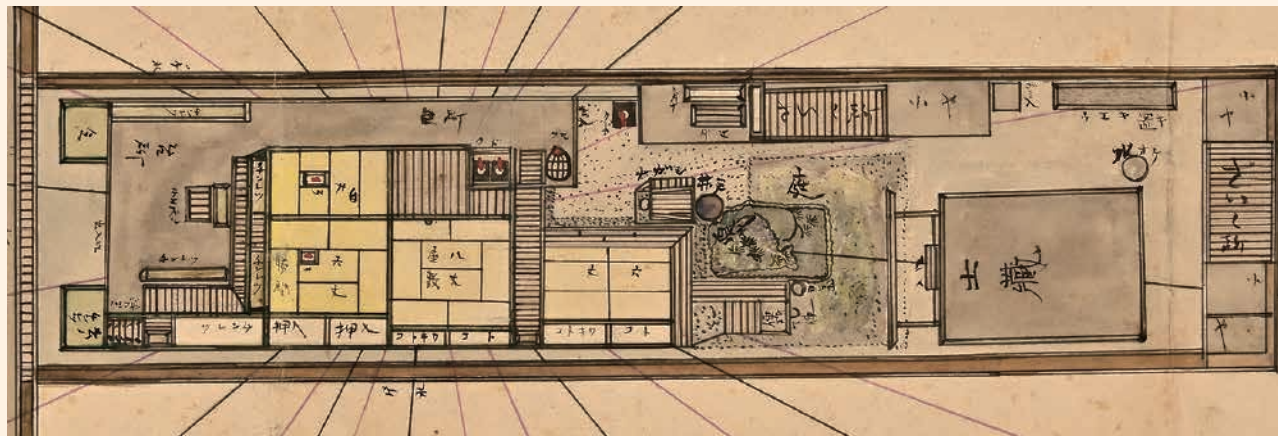
11月に開催されたJFA第46回全日本U-12サッカー選手権大会栃木県大会で優勝した「ヴェルフェ矢板U-12」に所属する、奥沢小学校5年生の櫻岡 陽向さんが市長を表敬訪問しました。

12月26日からの全国大会に向けて県大会で授与されたメダルを手にしながら、初めての舞台に向けて意気込みを語りました。全国大会では予選リーグを全勝し、1位で突破しましたが、惜しくも決勝トーナメント1回戦で敗退となりました。これからの活躍を期待しています。

## 市史編さんだより vol.28

大田原市街地には、佐久山や黒羽の市街地と同じように、短冊形の家並みが見られます。江戸時代に町屋の間口の広さに応じて「間口税」が掛けられ、その負担を少なくするために、間口を狭くし奥行きを長くした「うなぎの寝床」のような町屋ができたことによります。この名残は、現在でも見ることができます。

このたびの調査で、上町の油屋・吉川家より、大正15年(1926)に描かれた「家相方位之図」が発見されました。この図には、典型的な町屋の形態が描かれており、間口は4間(約7.2m)で奥行18間(約32.5m)程の広さです。道路から入って、店と母屋が一体となり、店には「チンレツ」と記した場所が多く、葬具を陳列していたものと思われます。母屋の奥には台所があり「クド」が見られ、流しは外にあります。廊下伝いに便所があり、中庭を挟んで母屋と離して土蔵が建てられ、作業する「さいく所」が見られます。作業所を持つ店の町屋の姿がここに見られ、貴重な資料です。(民俗部会 金井 忠夫)



家相方位之図(部分)

## 民俗部会調査速報⑨

～大田原の町屋の屋敷取り～

問文化振興課 TEL 0287(47)5031